



春の全国交通安全運動

連続メールマガジン 第4号

今日は「交通事故死ゼロ」を目指す日です

昨年中、山口県内では45人、宇部市内では4の方が交通事故で亡くなられています。山口県内の人口は約135万人で、3万人に1人が交通事故で亡くなっている計算になります。

例年であれば、学生も大人も新たな生活が始まっている方が多く、ソワソワした気持ちと不慣れな道などから、交通事故の増加が懸念されます。

特にドライバーの方は、**周囲の安全確認・安全な速度での走行・車間距離の保持**を励行して、交通事故防止に努めてください。



令和元年中の、県内及び宇部市内の交通事故件数

○山口県 1日あたり約 114 件

○宇部市 1日あたり約 14 件

区分	人身事故			物損事故
	件数	死者	傷者	
令和元年	3,209	45	3,922	38,465
前年対比	-801	-7	-999	-2,477

区分	人身事故			物損事故
	件数	死者	傷者	
令和元年	369	4	449	4,716
前年対比	-155	-3	-173	-409

令和元年中の宇部市内の交通死亡事故の概要



- 2月27日(水) 午後7時27分頃 松山町 国道490号
信号交差点において、普通自転車(60代男性)が赤信号で交差点に進入。左方から進行してきた軽四乗用車(40代男性)と衝突し、死亡したものの。
- 8月5日(月) 午前9時30分頃 東本町 県道
信号交差点において、交差点を右折中の軽四乗用車(60代女性)が、横断歩道を右から左に横断中の歩行者(80代女性)をはね、死亡させたものの。
- 10月26日(土) 午前5時35分頃 大字山中 国道2号
路外駐車場から国道に右折した軽四乗用車(70代男性)が、右方から直進してきた中型貨物車(50代女性)と衝突し、死亡したものの。
- 11月30日(土) 午後4時15分頃 笹山町 市道
道路を直進中の軽四貨物車(70代男性)が、道路上の歩行者(80代女性)をはね、死亡させたものの。

令和元年中の宇部市内の人身交通事故の特徴

(発生369件、負傷者449人)

死傷者の年齢層別	高齢者(65歳以上)120人、中学生以下20人
死傷者の状態別	自動車等329人、自転車54人、歩行者43人
時間別	7~8時が最多39件、次いで8~9時が37件、17~18時が32件
路線別	市道178件、国道116件(国道190号で84件)、県道46件
ドライバー別	高齢ドライバー起因の交通事故が87件
原因となった主な違反	前方不注視74件、動静不注視59件、安全不確認57件